

## 第2回 坂出市地域福祉計画策定委員会

- 1 開催日時 令和6年10月3日(木) 15:25~16:48
- 2 開催場所 坂出市本庁舎2階 大会議室
- 3 協議事項 (1) 市民アンケート調査結果について  
(2) 関係団体ヒアリング調査結果について  
(3) ワーキンググループによる課題抽出について  
(4) その他

### 4 議事録

事務局	<p>定刻より少し早いですが、皆さんお揃いですので、只今より「第2回坂出市地域福祉計画策定委員会」を開催させていただきます。</p> <p>本日は、委員の皆様方におかれましては、公私ともに大変お忙しい中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。</p> <p>なお、本日、委員の2名につきましては、所用により欠席と伺っておりますので、あらかじめご報告させていただきます。</p> <p>それでは、議事に先立ちまして、お手元に配布しております資料の確認をお願いいたします。</p> <p>会議次第、座席表、当日配布となりました資料3、参考資料4です。また、先日送付いたしました参考資料1が一部見えにくい部分がありましたので、本日再配布させて頂いております。大変失礼をいたしました。</p> <p>事前に送付しております資料1、資料2、参考資料2~3について、本日、お持ちでない場合は配布いたしますのでお知らせください。委員の皆様、資料はおそろいでしょうか。</p> <p>もし、何かございましたら、事務局職員にお申し出て下さい。</p> <p>それでは、これからの議事進行につきましては、宮武委員長に議長をお願いいたします。</p>
委員長	<p>それでは、委員会設置要綱に基づきまして、議長を務めさせていただきます。会議が円滑に進行されますよう皆様のご協力をお願いいたします。</p> <p>まず、議事1「市民アンケート調査結果について」、事務局より説明を求めます。</p>
事務局	<p>【市民アンケート調査結果について 資料1 資料説明】</p>

委員長	はい、ありがとうございます。ただ今、事務局及びジャパンインターナショナル総合研究所より、市民アンケートの調査結果について説明がありました。委員の皆様におかれましては、質問、確認等ありましたら、よろしくお願ひいたします。
委員長	アンケート調査について、ちょっとやり方の質問をしていいでしょうか。今回は、今までと同様の郵送とオンライン回答をできるようにして郵送し、URL を入れて、それで回答する人は回答していただいた、ということでしょうか。全体の郵送回収分とオンライン回収分の割合を教えてくださいませんか。
事務局	オンライン回答に関しては、ちょっと今手元にちょっと資料がないので、一度確認させてもらって、この後回答させてもらってよろしいでしょうか。
委員長	ざっくりで構いませんので。
事務局	恐らくなんですけど、大体オンライン回答が 1 割程度だったのかなということ記憶しております。
委員長	回収率が少し全体としては 6.1 ポイント下がっている。回答方法に、オンライン回答も増えていきますので、その誤差はあるのかも、設問項目が一部増えた回答項目もあるので、一概には前と直接比べられないかもしれないということになります。あとは、事務局からの説明もありましたけど、少子高齢化が特に進んで、未婚率が高くて、出生率が低くて、生活保護が高くてっていうのが坂出市の特徴で、一方、医療スタッフは多い割には、癌とかの検診率は低いという感じ。平均寿命もあまり高くない。ということで、感想でも結構ですし、ご意見なり頂ければと思います。
委員	調査の仕方が変わっているというところで、若い人がオンラインで回答していたので、ちょっと内容も変わっていると思いましたが、1 割程度がオンラインで、あとは郵送なので、そういうわけでもないのだなとは思いました。それと、教えていただきたいのが 29 ページの資料。29 ページで、どうしても私も自治会の方には、関心がありながらも仕事がありましたので、いつも申し訳ないなという思いがあり、できるようになればということで、順番は回ってきて、自治会のほうのお世話をするようになったのですが。ここに、参加したくないと下から 3 つ目にありますが、この年齢の割合、特徴的なものっていうのはあるのでしょうか。イメージとしては、やっぱり若い方は参加したくない。ただ一方で、最近の災害のことを、情報が入り大事なのか、防災に関しての意識も上がっている。やはり今後の課題として、うちの自治会でもそうなのですが、どのようにして若い方にもっと関心を持ってもらって参加してもらえるようになるのかというのが課題ですので、その辺り、参加したくないという風な理由とか、そうですね、そこの内訳を教えてくださいましたらな。災害時のお手伝い、33 ページの災害時のお手伝いに関しては、今年から質問項目ですので、前回との比較はできないっていうのは理解できますので、今後の変化については注視したいなと思っておりませんが、いかがでしょうか。
事務局	29 ページの方では、ボランティアの活動に参加したくないということになっております。27 ページの方に年齢別の参加状況が入っておりまして、参

	<p>加している方は、そのオレンジ色の 80 歳以上、70 から 79 歳の方の 26.4%が 1 番高くて、60 から 69 歳の方が 22.6%というような形になっているのですが、すみません、自治会の方の参加状況の年代別のものがクロス集計できていません。申し訳ありません。</p>
委員	失礼しました。29 ページは確かにボランティアでしたね。
事務局	そうです。ただ、自治会の方の年齢別のクロス集計の方が出ていないので申し訳ないです。入れればよかったです。
委員	若い方は、マンションの管理組合に加入しているからというのも多いのかなと、イメージ的にも思ったりはしております。
事務局	マンションの管理組合に入っているところは、多分自治会に入っていないところが多く、前回の第 1 回策定委員会の資料の自治会加入率で中央地区が悪いのですが、マンション管理組合に加入のためだと考えています。
委員長	他に参加の委員の皆様方から質問なり感想などありますでしょうか。
委員	25 ページなのですが、25 ページの 5 の 2、どのような目的で参加しているかについてのその下の文章の記述とですね、グラフのところですが、「役回りなので仕方がなく」が 44.5 パーセントで最も高く、ついで「仲間が増えるから」が 21.1 パーセント、そして、この令和 6 年で言うと 3 番目が、「能力や技術を地域に役立てたいから」が 14.4 パーセントで 3 番目だと思うのです。平成 30 年はその上記の順番だったのですが、この辺りはどうなのでしょう。
事務局	グラフの表示の仕方が、悪いと思います。申し訳ありません。グラフも多い順に並べた方がいいですね。
委員長	上の文章も、1・2・3 の順に記載するっていう手もありますよね。はい。ありがとうございます。他にないでしょうか。
	他に、何かございませんか。無いようですので、続きまして、議事 2 「関係団体ヒアリング調査結果について」、事務局より説明を求めます。
事務局	<b>【関係団体ヒアリング調査結果について 資料 2 資料説明】</b>
委員長	ただ今事務局から関係団体ヒアリング調査結果について説明がありました。が、何か質問、ご意見等ありますでしょうか。
	私の方から、ヒアリングの方法なのですが、事前にこのア、イ、ウ、エに関して書類を送って調べてくださいとか、意見まとめといてくださいと言って、この時間に、例えば老人クラブ連合会だと 8 月 5 日の 10 時に現場行ったということですか。オンラインではなくて現場へ行って、連合会のそれぞれの会の代表の人と会いましたか、それとも担当の人と会ってということ、それとも一般の人みんなが、有志が来てとかと、色々あるとは思いますが、どういう風にお願ひして、長の方は必ず来るとか、それとも一般の構成員の方も来ているとか、担当の人が、それはどういう風な呼びかけで意見聴取を行

事務局	<p>った感じになっていきますか。</p> <p>まず、事前調査票をお送りし、ア・イ・ウ・エについて、事前調査票を提出いただいて、日程を決めて、会長さんとそれ以外の方何名かの出席をお願いし、各団体からヒアリングをさせていただきました。</p>
委員長	<p>一応統一して、それぞれの団体の会長の都合は必ず合っていて、それプラスアルファで何名かで、会によっては会長さんがいなかったりとか、一般の人だけだったりとかがあると、ちょっと意見もなんか偏るような、代表しているとも言えないような場合もあるのかなと思ったのですが、一応統一されているということですね。参加の委員の皆様から質問・ご意見ありませんか。最初に説明されていました、担い手が減っているからなんとかしてほしいとか、他の団体と連携したいとか、コロナの影響があって回復していないのが多分総論なのだとは思いますが、ご意見、ご感想とかありませんか。</p>
委員	<p>会員が少なくなっているの、他の団体と繋がりたいという風に感じました。ほぼ全ての団体がそういう風に言われていますね。そして、やはり新規の参加者が少ないと。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。まさにそうですよね。団体がだんだん小さくなっていくので、ちょっとまとめて、こう、うまく効率的な運営っていうのが多分必要のかなという風にも感じたりはします。ありがとうございます。他にご意見なりご感想なり、ありませんか。</p>
委員	<p>先ほどおっしゃっていたように、やはりどの団体も担い手とか、私は坂出市 PTA 連絡協議会の代表ですが、やはりコロナからですが、小学校にしても中学校にしても、特に 2 年間は会も開くな、絶対学校に来るな、みたいな状況でして、コロナ禍を開けて復活しても、だんだん PTA のクラス役員さんのなり手が減ってきて、もうしたくないと。この福祉計画とは関係ない話になりますが、本年度、坂出市 PTA 連絡協議会では、PTA が元々任意団体ですので、坂出市内、小学校 9 校、幼稚園 2 園、中学校 3 校の全校ですが、全保護者と全教員に対して、令和 6 年度、PTA の入会同意書を取るようになりました。今強制的に入っている感じで、多分皆さん小学校入ったらそのまま PTA に入らなくてはいけない流れなのですが、任意ということで全国的に広がって、各地で裁判等になっている状況で、6 年度から坂出市で入会同意書を取ろうとしていて、今、同意に向けて、この間 1 つの学校が取りました。やはり 1 割、2 割の方は PTA に加入したくないようで、その中で、やはり昔と違って、コロナ禍で私たちも保護者の方に会えなかったの、PTA こうしましょう、ああしょうもなく、会えない流れの中で会員が減っていく、役員の担い手も減っていく感じで、多分 PTA の加入率が 7 年度は 7 割ぐらいになるのではないかと、また、そのような状態で子供たちに対してどういうふうにしていくかということで、今動いております。新しいこととして、ここに載っています。もう学校の中じゃなくて、外へ出ていこうということで、担い手が減ってきているのであれば、色々な坂出市内の企業・団体に、子供の見守りをして貰いたいということで、あえて企業に協賛していただいて、今このようなキーホルダー、ステッカー作って、車に貼っていただいたりして、市内一斉で子供の見回りをしていこうという、外に向けてちょっと今動いている状況です。ちょっと趣旨と違うかも知れませんが。</p>

委員長	いえ、貴重な情報ありがとうございます。
委員	先ほどの情報の確認をさせていただきたいと思います。県下他市町との比較をして発表していただいたと思いますが、その最後のところで、私も記録しながらなので不確かですが、就業率と再犯防止のことをご発言いただいたと思いますが、このことをもう一度言っていただくとともに、皆さんにちょっとお伝えしたいこともありますので、まずそちらの方の情報、再度教えていただけたらと思います。
事務局	就業率につきましては、全体で、香川県内で言うと、ランキング的には13位という状況になっております。15歳以上の人口に占める就業者数の割合でいくと54.9%で、香川県の中では13位という結果になっています。少し細かくご説明しますと、女性の就業率が14位、47.6%、そして、高齢者の就業率が17位、22.2%という結果になっております。ちなみにですね、他市町からの就業者の割合は第3位、54.7%ということで、他の市町から多く仕事にいられているということです。就業の関係ではそういったところが出ています。あと、刑法犯の件数では、257件で、香川県の中では15位というような結果になっております。以上です。
委員	再犯率が高いということでしょうか。257件っていうのは。
事務局	再犯率ではなくて、刑法犯の件数です。再犯の件数ではありません。すみません。
委員	就業率に関しましては、坂出市の人口動態が、年齢の高い方がおられたらその割合で就業率というのは変わってくると思います。それと、刑法犯の件数なのですが、就業率と同じような土俵でお話していただくのはちょっといかがなものかと思います。というのは、確かに、法を犯している方は、1番の更生の道は家族のサポートでございます。それと2番目はお仕事です。お仕事があるのが一番で、ただ、彼らはなかなか免許を取ることができないので、お仕事に行くために近くのところへ仕事に行くと。それから、もう1つ知っていただきたいのが、やはり地元、法を犯した場合に、地元ではなかなか住めないというところがございます。坂出市へ移ってきておいでの方、坂出市から他のところへ移られていかれる方っていうのが多いので、一概に坂出市の刑法犯と言いましても、257件すべてが、坂出市出身や住まわれている方と言う訳ではなく、出身ではない方や他の県や市町から入られている方だっていうのを知っていただくとともに、その就業率というのとはちょっと違うのではないのかなということで、お伝えしたいなと思って話をさせていただきました。時間取っていただいてありがとうございます。
委員	刑法犯が、多いということですね。
事務局	はい。
委員長	それは純粋な件数ということですよ。だから、母数の人口あたり、例えば人口10万人とか1万人あたりにすると、順位は変わってくる訳ですよ。
委員	多いということなら、ランキングは上位になるのではないですか。

事務局	あくまで件数で出ていますので、多いところから言いますと、当然、人口の多い高松市、次いで丸亀市、そして坂出市というような順番になります。
委員長	ですね。それで、誤解もできるが、件数としては多い部類に入るってことですね。
事務局	件数が多い方が、下位のランキングとして県のホームページに掲載されておりましたので、そのままご報告させていただきました。
委員長	ちょっとそこ、頭こんがらがりますけど。他、大丈夫でしょうか。
委員	普段は障がいを持った方々の支援の方をしております、その中で、この資料の5ページにあります8番、坂出市手をつなぐ育成会のところにある委員のところですね。災害発生時の対応についての学習や訓練だったり、地域に向けた障がいに対する理解・促進、学ぶ機会の創出だったりというところで、やはり障がいを持った方々が災害に向けてという話をした時に、どうしても、「ご自宅で避難します」という言葉が多く出ています。なぜかという、その特性が同じ障がいであっても様々で、見通しが立たないことだったり、感覚過敏で声が苦手だったり、そういう部分で、少しのことで過敏に反応してしまって周りに迷惑をかけたら辛いとおっしゃられる家族さんがいらっしゃって、それだとお家で過ごす方が家族さんも本人も楽だというようなお話があります。障がいの理解というところで、やはりアンケートの方にもありましたけれども、高齢の方は、多分、地域、自分の住んだ町っていうところが、自分の町と思うエリアで、若い人ほど坂出市全体を捉えているっていう風なイメージを持っております。なので、ぜひ障がいの理解という部分を周知していただいて、この南海トラフなども踏まえながら、災害になった時にどういう形で避難していくかというところを障がいを持った方々にイメージしてもらえそうな、避難とかというところも少し考えていただけたらありがたいなというふうに思っております。
委員長	貴重な意見ありがとうございます。これからは、先ほど出たように、災害対応っていうのは、障がい者に限らず、1人暮らしとか高齢者の方とか子供さんとか、いろんな方に対して配慮が必要かなということで、よろしく願います。他、大丈夫でしょうか。  では、続きまして、議事の3で、「ワーキンググループによる課題抽出ということについて」事務局よりご説明いただければと思います。よろしく願います。  【ワーキンググループによる課題抽出について 資料3 資料説明】
事務局	資料に基づき、事務局より説明がおこなわれた。
事務局	はい、ありがとうございました。ただいま事務局の方からワーキンググループによる課題抽出について説明ありましたが、何か補足とか質問とか付け足しは、ありますでしょうか。先ほどのアンケートとか、団体ヒアリングと重複する部分もありますが、4ページでまとめていただいたという形に多分なるかと思えます。何か追加のご意見とかありますでしょうか。先ほどの、団体加入のこととか学校のこととか、重複する内容もあったかとは思ひ

事務局	<p>ますが、大丈夫ですか。ご意見ありませんか。 それではないようですので、その他について事務局より何かありますでしょうか。</p> <p><b>【その他について 参考資料 4 説明】</b></p> <p>参考資料 4 をご覧ください。現在の地域福祉計画の施策の体系が、このようになっています。こちらを組み替えて、施策の体系(案)とともに、計画の素案を提示、検討したいと考えております。 ご意見等がございましたら、10 月 18 日(金)までに事務局であるふくし課管理係までご連絡をいただけたらと思いますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>第 3 回策定委員会を 11 月 14 日(木)に予定しております。開催案内につきましては、文書にてご案内させていただきます。 なお、本日の報酬は振り込みさせていただきます。以上です。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。施策の体系という参考資料の 4 というところなのですが、これは現在の状況ですよね。</p>
事務局	<p>はい。現在の状況です。</p>
委員長	<p>なので、人と仕組みと町づくりに加えて、最後ですね、「体制」って言って全体を覆うような感じで前は作っていますけど、今、事務局からあったように、重複する部分もあるので、ちょっと見直しも考えてはどうかということで、その組み替えとかのご意見とか、いや、現状のままだとかがあれば、10 月の 18 日までということをお願いできたらというに思います。今後はその組み替えたような素案を基に、次回議論をするということになろうと思います。なにかご意見ありますでしょうか。ここで、なにか言っておきたいとかいうことはありませんか。大丈夫ですか。はい。それでは、他にないようでしたら、本日の会議は以上で終わらせていただきたいと思います。ご協力ありがとうございました。</p> <p>宮武委員長、どうもありがとうございました。 本日は、貴重なご意見をいただきまして、ありがとうございました。今回いただきました皆様の意見を踏まえまして、計画策定に反映してまいりたいと考えております。 また、次回の委員会までにご意見等がございましたら、ふくし課管理係までご連絡ください。 本日は、長時間にわたりご審議いただき、ありがとうございました。次回も何卒よろしくお願いいたします。</p>